

# 農業委員会だより

編集・発行  
狛江市農業委員会  
狛江市和泉本町1-1-5  
☎03-3430-1111

おめでとう  
ございます。

農業委員会が推薦した  
平成26年度 顕彰  
受賞者紹介

企業の農業経営顕彰  
全国農業会議所会長賞



富永 茂和さん

住宅地に囲まれた立地の中、庭先販売で多品目かつ品質の高い旬な野菜を提供しています。近年は、スーパーや学校給食、病院食の食材提供を行うなど販路拡大を行い経営の安定化を図っています。

農業後継者顕彰

東京都農業会議所会長賞



小川 邦彦さん

大学卒業後、1年半のサラリーマン生活後、家業である農業に従事しました。狛江で人気の枝豆も大量に生産しており、味についても好評で、将来の活躍が期待されています。表彰式には、昨年

ます。

更に、年1回の近隣花卉農家や手作り市「菜々や祭」を開催し、地域との交流を図っています。

農業功労者表彰

小川 昭治さん



秋に誕生した長男と親子三人で出席されました。

平成17年から3期9年、農業委員会委員を務め、その間、平成20年から平成26年の6年間は、狛江市農業委員会会長として総会をはじめ各事業において、常に先頭に立って活躍しました。また、都市農業の発展と消費者ニーズに応えるべく、人材育成や地産地消の進展など、地域農業の振興に多大な尽力を尽くされました。

北多摩地区  
農業委員会連合会  
優秀農業経営者表彰

久野 俊明さん



20代に父親を亡くし、サラリーマン生活を続けながら週末は母親の農作業を手伝い、その後本格的に農業に従事しました。

農産物品評会において、キウイフルーツは毎年高い評価を得ています。平成20年から26年まで2期6年間にわたり、狛江市農業委員として活躍されました。



狛江版GAP愛称

「狛ベジちゃん」に

決定!



での安心・安全な農産物を生産するため、自分たち(GAP研究会)でチェックシートを作り、そのとおりにでき

たか自分達でチェックする取り組みです。つまり、「①計画↓②実行↓③点検・評価↓改善」を繰り返し、農産物の生産過程でのリスクを最小限に抑えることです。

Q なぜ、GAPなの?

A 農産物の収穫後に行う管理(結果管理)よりも農作業の各工程(①圃場・土壌管理②農薬・肥料及び用具の管理③

収穫管理④出荷管理)を記録・点検する工程管理の方が、リスク低減が可能で万が一問題

が起った時の原因究明や速やかな対処も可能

となり、より効果的に安心・安全な農産物の生産が可能となるからです。

Q 生産履歴の記帳とは違うの?

A 生産履歴記帳は、何か問題が発生した場合に原因追究を容易にすることを目的とした追跡システムですが、GAPは、生産工程全体(栽培計画、農作業、生産履歴、点検・改善)を通して、確認することで様々なリスクを最小限にします。

Q GAP導入のメリットは?

A 生産工程や経営上のリスク軽減が図れ、消費者に対し、見える化ができ、農業への信頼確保が図れます。

Q 他にどんな取組みを行

っているの?

A 昨年度は、多摩川いかだレース当日、狛江産枝豆ビアガーデン(産直も)を開催したり、都市町村総合体育大会の開会式に狛江ブランド野菜として出席者に配布を行うなどしてPRに努めました。

(追記)

狛ベジちゃんは、狛江市の地形を表しています。



狛江の野菜を食べよう

食育レシピ

茎ブロッコリーの豚肉巻き

材料 4人分

茎ブロッコリー 200g

豚肉(しゃぶしやぶ用) 150g

小麦粉 大きじ1

油 小じ1

合せ調味料

砂糖 大きじ1/2

しょうゆ 大きじ1と1/2

みりん 大きじ1と1/2

水 大きじ4

《作り方》

① 鍋に水を入れてせ、茎ブロッコリーを茹でてザルにあげる。

② 皿に豚肉を広げ、豚肉の端に茎ブロッコリー2〜3本を置きぐるぐると巻き、茶漉しと菜箸を使用して小麦粉を全表面に振りかける。

③ フライパンに油を熱し②を焼く。時々菜箸で転がしながら豚肉の表面の色が変わったら、合せ調味料を入れて煮る。調味

料が半分量くらいになって照り、とろみがついたら火を止める。



# 活動備忘録

## 農地パトロール実施

平成21年の農地法改正により、農業委員会では、委員全員と事務局職員で、農地が適正に管理されているか、年3回(5月、9月、12月)農地パトロールを実施しています。3回の調査共に、概ね、適正に肥培管理されていました。今後も、適正な農地管理に努めるようお願い致します。



## 狛江産農産物直売

平成26年12月25日(木) 狛江市役所市民広場において、都市農政推進協議会主催の狛江産農産物直売が開催されました。販売開始より多くの市民が列を作り、野菜、草花、切花等が11時前には、完売となりました。



## 農産物品評会

平成26年11月16日(日) 狛江市民まつり会場で開催された第五十六回農産物品評会では、近年の天候不順にもかかわらず、451点が出品されました。高品質な野菜や花卉類が展示され、市民への地元農産物の認知に貢献しました。

経営と暮らしに役立つ  
情報がいっぱいの農業専門誌

## 全国農業新聞

を講読しましょう。

- 発行日/週1回(金曜日)
- 購読料/月700円・年額8400円
- 申込み/各農業委員会又は農業委員会事務局

## 食育講習会に

参加して



平成26年12月9日

(火)、あいとぴあセンターにて、「狛江の畑を食べよう」と題し、食育講習会が実施されました。参加者は、19名(応募者24人、欠席1名)で、男性の方も参加しました。

始めに、プチ・ヴールの試食会を行った後、農業委員の役割、狛江版GAPについて、狛江市の農産物生産状況等の説明

を行い、参加者は、熱心に聴講していました。

次に、食材である茎ブロッコリーについて説明した後、「茎ブロッコリーの豚肉巻き」と「えびと茎ブロッコリーのタルタルサラダ」の調理実習を体験しました。

参加者の感想は、狛江市の農業状況をよく理解できたことや茎ブロッコリーの育て方等直接話が聞けたので、大変役に立ったとの意見がありました。



# 就任挨拶



会長 小川 芳文

平成26年7月22日、改

選後初めて開催された農業委員会において、委員各位のご推挙により会長に選出されました。私にとりましては、身に余る光栄であると同時に責任の重大さを痛感しております。

委員各位のご協力を賜り、職務を遂行していく所存です。

現在、都市農業の抱えている問題は、農地の減少、農業者の高齢化や農

業後継者不足、税制問題、更に、政府がTPP参加表明するなど、依然として農業を取巻く環境は、厳しい状況です。

都市農業基本法の制定や農業委員会改革など状況変化に対応しつつ、農業者をはじめ粕江市民及びマインズ農業協同組合など関係各位のお力添えを戴きまして粕江市の農業振興に努めて参りますので、今後とも農業委員会活動に一層のご支援をお願い致します。



飯田 美郎  
会長職務代理



地区推薦  
本橋 正美  
農地副部会長



地区推薦  
須田 和男  
農政副部会長



地区推薦  
大津 勲  
調査部会長



議会推薦  
石黒 實  
農地部会長



地区推薦  
高木 盛美  
農政部会長

## 農業者年金

### 加入できる人は？

- 国民年金 第1号被保険者
- 農業に年間60日以上従事する者
- 20歳以上 60歳未満の者

たとえ、1ヶ月でも積立  
てた年金は将来受給でき  
ます。

詳しい内容は事務局まで



農協推薦  
絹山 フミ子  
調査部員



地区推薦  
三角 武久  
農地部員



地区推薦  
谷田部 正美  
農政部員



地区推薦  
荒井 孝之  
調査副部会長

## ■ 粕江市農業功労者表彰

永年にわたり農業の先導者として地域農業に貢献された、須田和男さん、栗原繁さん、久野俊明さん、井上城一さんが、11月23日に表彰されました。

## 編集後記

農業委員事務局や関係者のご協力により、第10号と2桁の発行号となりました。編集委員に携わった諸先輩方に敬意を表しつつ、今後も、色々な情報を提供していきたいと思っております。

### ● 編集委員

- 高木盛美 本橋正美
- 須田和男 谷田部正美
- 絹山フミ子